

南足柄市立中学校「制服のあり方」に係るアンケート調査結果

1 アンケート調査の概要

(1) 対象

- ・ 市内小中学校に児童生徒が在籍している家庭（2098 家庭 令和3年5月1日現在）

(2) 実施時期

- ・ 令和3年5月12日（水） 家庭宛てアンケート依頼文書配付
- ・ 令和3年5月13日（木）～20日（木） アンケート回答期間

(3) 実施方法

- ・ 実施期間中に対象家庭が、Web ページまたは紙媒体で調査項目を回答し提出する。

(4) 調査項目

(ア) 中学校の制服の変更に向けて、検討を開始するべきだと思いますか。（選択式）

検討を始めるべき ・ 検討は必要ない（現在の制服のままでよい）

(イ) 制服を変える場合、重要な要素は何ですか。次の中で最も重要だと思う項目を選んでください。（4項目まで複数選択可）

性別によらず、スカートやスラックスが選べる ・ 値段が安い
機能性が高く、動きやすい ・ 自宅で洗える ・ 耐久性がある
ファッション性 ・ 暑さ・寒さに対応できる ・ その他（ ）

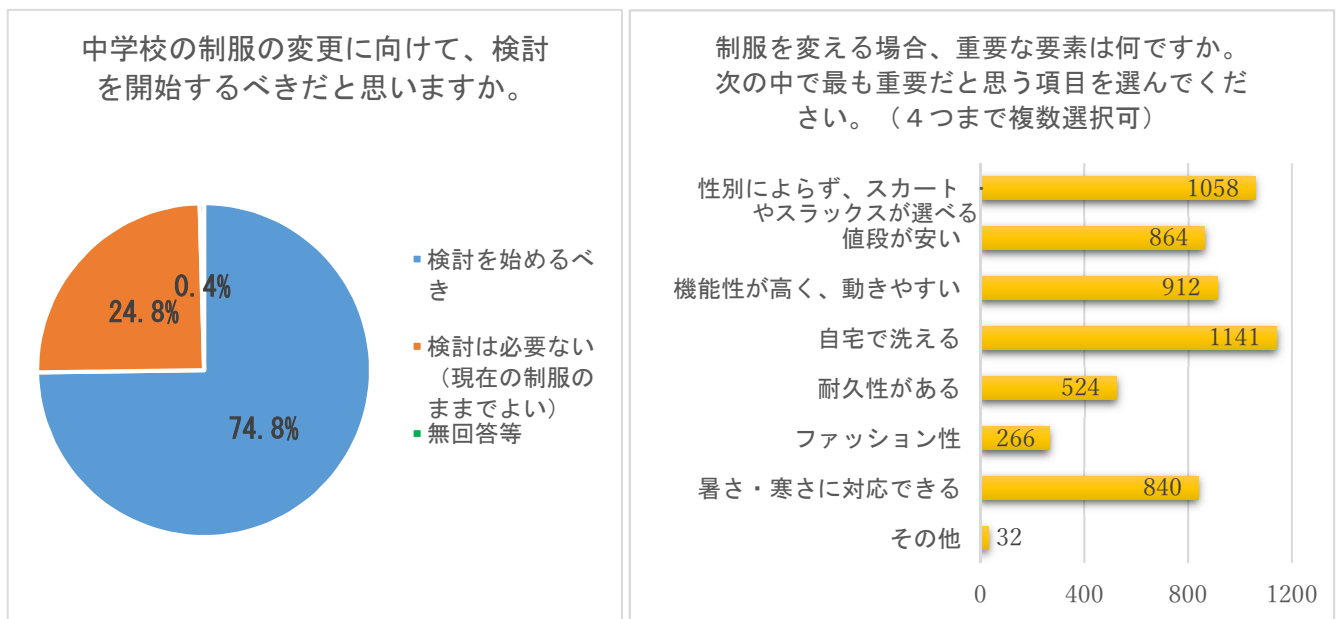
(ウ) 自由意見（記述式）

2 回答状況

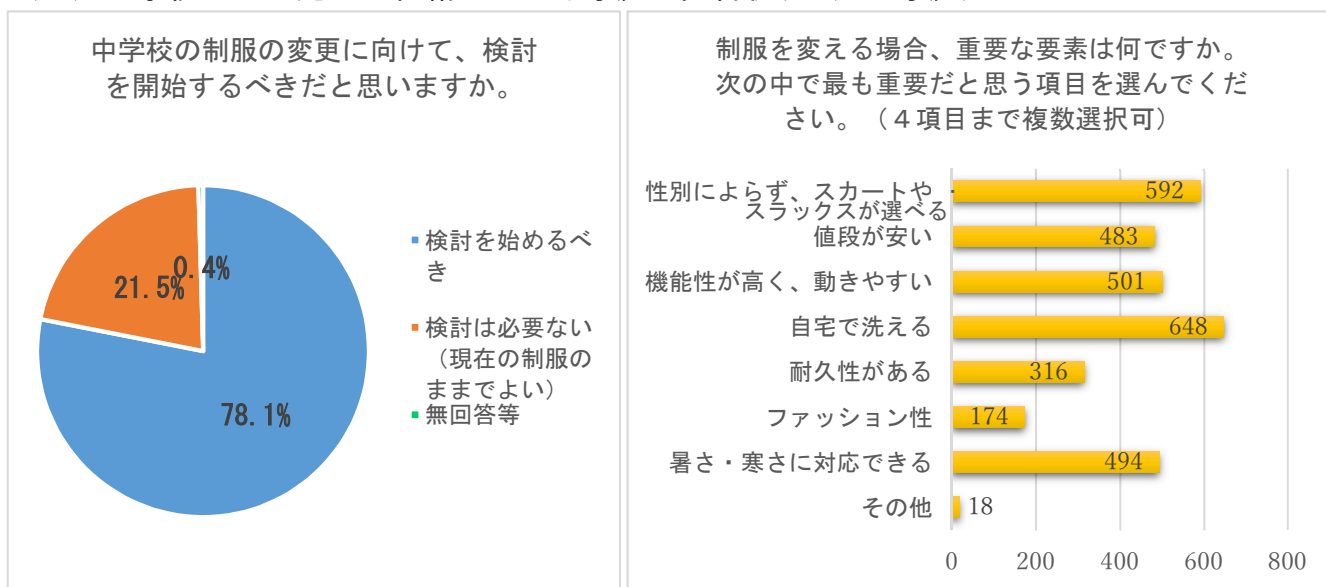
- ・ 回答数 1611 家庭
- ・ 回答率 76.8%

3 項目別回答状況

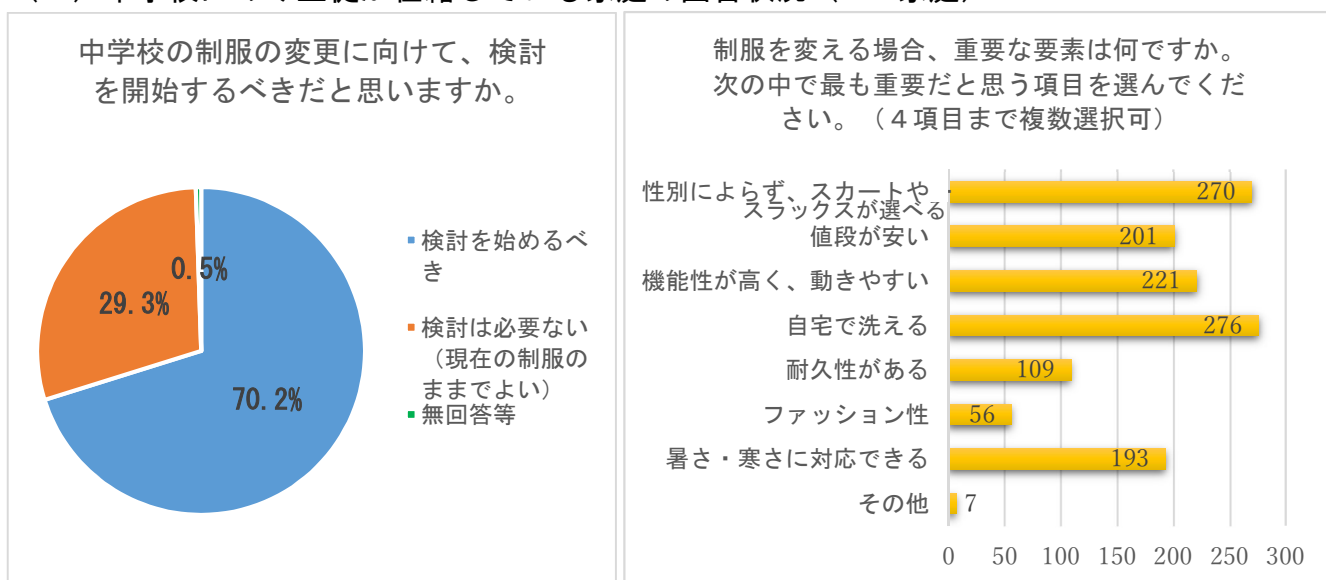
(1) 全家庭の回答状況



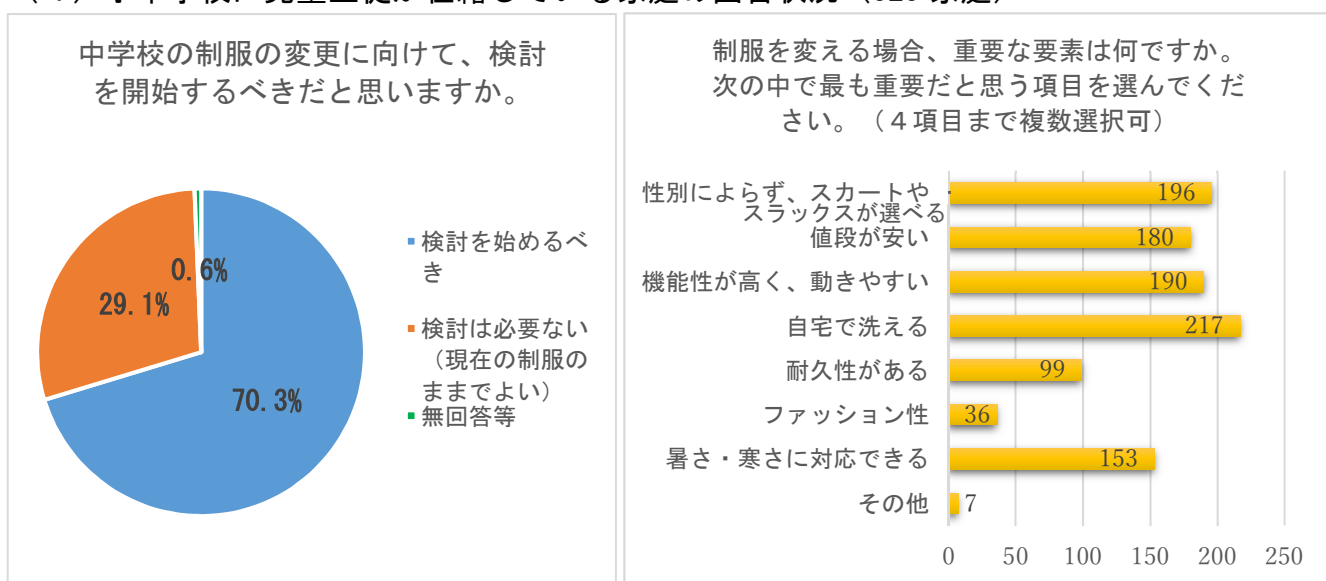
(2) 小学校にのみ児童が在籍している家庭の回答状況 (899 家庭)



(3) 中学校にのみ生徒が在籍している家庭の回答状況 (389 家庭)



(4) 小中学校に児童生徒が在籍している家庭の回答状況 (323 家庭)



(5) その他の主な内容について

- ・ 交通安全や防犯に係る機能
- ・ サイズ調整や着脱しやすいといった機能
- ・ 制服や私服など、複数からの選択制
- ・ 私服化やドレスコードの設定
- ・ 制服自体が不要という提案
- ・ 現状の制服のままがよいという提案
- ・ 性の多様性を認める教育を行うという提案

4 自由意見（記述式）の概要

- ・ 自由意見への回答（記述）数 313 家庭
- ・ 自由意見の大まかな分類と内容について
 - ※ 様々なご意見をいただきましたが、「制服のあり方」に係る意見をまとめました。
 - ※ 一家庭で複数の意見を述べている場合があります。

主な自由意見	回答数
【私服化、制服の廃止に係る意見】 <ul style="list-style-type: none">・ 登下校時しか着ない上に高額であるため、買い替えも容易ではない。・ 感染症対策としても毎日洗えるように私服にしてほしい。・ 制服自体を廃止すれば、成長期の生徒が無理やり丈の合わない服を着る必要がなくなる。・ 児童数が少なくなって将来統合することになったら、また変わる可能性があるなので私服でよい。・ 制服は廃止して、ドレスコードを定めるくらいが妥当である。生徒の一部が華美と思える服装をしても、他者に具体的な迷惑をかけないのなら、それを一つの価値観として認めるのが多様性と考える。	46
【ジャージ登下校等に係る意見】 <ul style="list-style-type: none">・ ジャージ登校が可能なら、制服はシンプルで最低限のものでよい。・ ジャージであれば、男女問わず同じものを着ており、皆平等で、毎日洗うことができ清潔である。・ 正装が必要な時だけ制服登校で、他の時はジャージ登校とすればよい。	45
【制服は必要だという意見】 <ul style="list-style-type: none">・ 制服があると、気持ちが引き締まるから、なくさないでほしい。・ 制服は学校のアイデンティティの一つだから必要である。・ 親としては制服がある方がよい。毎日、着る服で悩まない。・ 社会人でも作業着や制服があるので、一般的には制服でよい。・ 男女ともブレザーが素敵でよい。学ランやセーラー服は軍服のイメージがあるから、やめた方がよい。・ ファッション性の高い制服であれば、着崩したり私服で登校したりする生徒が減ると思う。皆が制服を正しく着用することが重要だ。・ 私服だと、経済的な負担や華美な服装への対応など問題がある。	41

主な自由意見	回答数
<p>【制服やジャージ、私服などの選択肢を設け、ルールを工夫するなど、運用面で工夫をしていくという意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 制服はブレザーのみで、あとは自由にするのはどうか。 ・ 今のセーラー服を生かし、スラックスも選べるようにするとよい。 ・ ハーフパンツやキュロットスカート等、複数から選べるとよい。 ・ 冬は上着、夏はシャツのみ指定して、他は各自、体調に合わせて組み合わせが選べるとよい。 ・ ブレザー、ワイシャツを男女兼用で性別の違う兄妹が着られるとよい。 ・ 基本ジャージを使用し、儀式的行事にはガウン、中のブラウスやシャツ、ズボンやスカートは自由でよい。 ・ 学ランのズボンやセーラー風のスカートに合うようなブレザーを作り、選択制にすればよい。 ・ TPO に合わせた、服装を考えるのも社会を学ぶことになる。 ・ スカート・スラックスを選択制にするとともに、一人が両方使用できることも可としてほしい。 ・ ブレザーとスラックスで統一し、スラックスを数種類から選択できるようにしてみるのはいかがでしょうか。 ・ 女子は体が冷えないよう、制服だけでなく重ね着への対応など検討していただきたい。 ・ 旧制服も、併用して選択できる期間があるのなら、新しい制服を検討していくことに賛成である。 ・ 制服で不自由や不都合がある子は、着ないという選択肢があるとよい。 	121
<p>【安価、もしくは通気性がよく丈夫な素材の制服を求める意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近年の温暖化を考慮し、夏は洗濯しやすいポロシャツ（涼しい素材）を導入してほしい。また、衣替えの時期や運用も検討が必要である。 ・ 毎日のように洗えて、成長や劣化によって手軽に買い替えができるリーズナブルなものがよい。 ・ 経済的に支援が必要な家庭への対応も十分に配慮いただきたい。 ・ スカートやスラックスは夏冬兼用できるようにしてほしい。 ・ 下の子が上の子の制服を着る予定でいたので、新しい制服は経済的に負担を感じる。 ・ 汚れが目立たない素材にしてほしい。 	54
<p>【現行の制服のままでよいという意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分が昔着ていた制服がなくなるのは、とても悲しい。 ・ 現在の制服が好きなので、変えなくてよい。 ・ 集団行動する上でルールを守ることは必要。制服を着られる時期も限られている。セーラー服や詰襟の伝統を大事にしてほしい。 ・ 現行の制服ならば、卒業した兄弟のものを着回しできるし、知り合いから譲り受けることもでき、出費を抑えられて助かる。 	38

主な自由意見	回答数
<p>【制服の購入方法等に検討を求める意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 汚れやすいものについては、一定の基準を満たしているものをインターネット等で購入することを可能にしてほしい。 ・ ワイシャツは白などにし、量販店でも買い替えができるようにしてほしい。 ・ 新しい制服への切り替わり時に、何かしらの制度を活用して購入時に補助が出るとありがたい。 ・ リサイクル、又は貸出制とし、レンタル・クリーニング代を集美。 ・ 市内中学校で統一したデザインで学校別に一部色など変えるなどすれば、統一感があり、変更時の費用を抑えられると思う。 ・ 出費が増えることを考えると、ネクタイやリボンはない方がよい。 	18
<p>【性の多様性を認める教育の充実を図る必要性について述べた意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スカートやスラックスではなく男女ともに選んでも違和感ないものにするのが大切である。 ・ 選択制により、LGBT の方々への理解がない人たちによるいじめに繋がらないよう、校内や地域の方々の理解が必要である。 ・ 制服を選択することで、自分のセクシャリティーの部分が浮き上がり、より自己表現することが難しくなる子も出てくると思う。 ・ 子どもたちには自分の気持ちを大切に自由に表現できるようになってほしい。 ・ 性を男女の2つに分けることすら、今の世界的な流れに合っていない。 ・ 性の多様性について、子どもたちがもっと自然に受け入れられる環境ができてから、始めるべきだと思う。 	19
<p>【その他の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なぜ制服が必要なのか、議論することが大事である。 ・ 中学統合の観点からも制服検討を始めるのなら、その旨明記すべき。 ・ 在学中に学校や制度が変わっても対応できるようにしてほしい。 ・ 児童数減少のため、学校ごとでなく、市共通の制服にするとよい。 ・ 現在のジャージからファッション性の高いハイブランドジャージに変更し、それを制服にするのがよい。 ・ 夏季は非常に暑く、夏の制服はなくして体操服でよいと思う。 ・ 将来、着用する可能性のあるネクタイを男女とも取り入れてほしい。 ・ 子どもたちにも、制服について考える機会をつくってほしい。 ・ 多様な性の視点からだけでなく、様々な視点から議論を進めてほしい。 ・ 中学生になってから制服を着る意義を改めて児童に説明できる場があるとよい。 ・ 小学校低学年の子に意見を聞いても、中学に上がる頃の考えは、分からないのではないか。 ・ 2年間の準備期間を要するとあるが、今の6年生の中学進学時から変更してほしい。 ・ 制服にするにせよ、私服にするにせよ、どのような子どもたちを育てたいのか、大局的な方針をもって議論することが大事である。 	47